

問

令和4年2月22日、24日、25日に開会した第1回定例会で代表・一般質問を行いました。

代表・一般質問

議案の審議に先立ち、区政全般について、各会派を代表して5名の議員が代表質問を、各会派及び無会派の8名の議員が一般質問を行いました。以下、その要旨を掲載します。
なお、2次元バーコードから各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

区民の生命と財産を守る!!

元気が出る予算編成を!!

自由民主党 工藤 哲也 議員



予算タイトルの想いとは何か

【問】令和4年度当初予算のタイトル「守り・支え・未来へ繋ぐ」足立区をもっと「元気に」に込めた区長の想いとは何か。

【区長】コロナ禍の影響で弱まった部分を丁寧に手当てし、未来への着実な前進に繋がりたいという想いを込めた。一歩踏み込んだ丁寧な対応を心がけるとともに区政全般の重きを置きたい。

予算を増額した要因は何か

【問】令和4年度一般会計予算は昨年度比34億円の増で、8年連続過去最大を更新するが、増額の要因は何か。

【政策経営】財政調整交付金等の歳入増が見込めることになり、区独自の給付金や消費喚起策等の経費を計上したためである。再開発は全体の意見を把握せよ。

【問】北千住駅東口再開発を区が支援するかどうかは、全体の意見を把握し、責任を持って判断して進めてほしいがどうか。

【市街地】学識経験者等の意見を聴いて再開発事業の可能性を検討し、地域には情報提供や意見交換で全体の意見を把握した上で、時機を逸せずに判断する。子ども達に観るスポーツ体験を

【問】先日開催された関東社会人・関東大学バスケットボールオールスターゲームを区政90周年に向け、協創の理念で支援体

生涯学習 主催団体と協議の

【生涯学習】主催団体と協議の上、継続実施はもとより区制90周年を契機に様々な団体と大会実施への支援を強化していく。



区独自の給付金の支給対象は

【問】10万円を支給する「あだちから」生活応援臨時給付金の支給対象を、世帯所得200万円以下の課税世帯とした理由は何か。

【福祉】国の臨時特別給付金の対象世帯の99.8%が、年間所得200万円以下だったため、同じ所得層の課税世帯を対象とした。

東京電力との実証試験の内容は

【問】「宅内IoTを活用した防災・減災サービス実証に関する協定」に基づく、柳原地区での実証試験はどのように参加者を募集するのか。

【市街地】事前周知の上、適宜説明会を開催し、募集の際は丁寧で分かりやすい案内に努める。ワクチンの小児接種の見通しは

【問】新型コロナウイルススワクチンの小児接種の課題と供給の見通しはどうか。

【ワクチン】ワクチンの安定的な供給、打ち手と会場の確保と保護者の不安に対する丁寧な対応が課題である。ワクチンの供給は、国が約8割の供給予定を示したため、集団接種に加えて3月6日から毎週日曜日に区医師会館でも接種を開始する。

鉄道高架化完成!次は竹の

塚・花畑の未来まちづくり

自由民主党 新井 ひでお 議員



竹の塚にミクスストコミュニティを

【問】UR都市機構は竹の塚の3団地を建て替えも視野に入れたストック再生団地に位置付け変更したが、将来を見据え「ミクスストコミュニティ」の実現を要請し交渉すべきではないか。

【エリア】UR都市機構には、想定される創出用地の活用等を提案する等、個性あるまちづくりに向けて協議に臨んでいく。

竹ノ塚駅前広場の可能性を探れ

【問】竹ノ塚駅前広場の敷地周辺の整備は、UR周辺の敷地まで拡大した再開発事業の導入等可能性を探るべきではないか。

【都市建設】URの敷地やその周辺を対象とし、再開発を含め様々な事業手法を検討する。

消防団分団本部整備と装飾 街路灯等維持管理、撤去

自由民主党 高山 のぶゆき 議員



消防団分団本部整備を支援せよ

【問】消防団の分団本部は、活動に重要な施設だが、区は分団本部施設の整備に対し、どのような支援に取り組んできたか。

【総合防災】区立公園内に一定規模の分団本部施設ができるよう「区立公園への防災資機材倉庫の設置に関する要綱」を改定し、要望等に対応しながら分団本部施設の整備を進めてきた。引き続き、施設整備を支援する。

【産業経済】老朽化した街路灯等の補修、撤去による商店街の負担軽減が目的であるが、危険度の高い街路灯の撤去が進まなかったため、補助率5分の4の特別枠を用意する等、対策を強化してきた。利用状況は令和元年度から3年度で予定を含め計

未来志向で花畑の魅力づくりを

【問】①桑袋ビオトープ公園の浄化施設撤去の予定はどうか。②跡地に整備する公園は、桑袋団地建て替えで生じる余剰地と一体的に検討すべきではないか。

【みどり】①江戸川河川事務所からは、令和4年度から8年度に行う予定と聞いている。②余剰地の位置や面積が明らかになった段階で検討する。

協創によるまちづくりと 地域防災力の強化について

自由民主党 ぐさひろし 実 議員



竹ノ塚新駅舎記念式典の内容は

【問】竹ノ塚駅の新駅舎が3月20日に供用開始するが、記念式典はどのような内容になるのか。

【都市建設】6月12日午前10時から約200名の招待を予定しているが、規模や内容は5月上旬を目途に最終的に決定する。

【福祉】優先区分が高い6名の対象者を抽出して、消防団員による避難支援を説明し、計画書を更新してケアマネジャーと情報共有した。今後、連絡体制を整理・検討して実効性を高める。

【問】竹の塚エリアデザイン計画では、まちの将来を考え、地元住民等が計画段階から関わる協創の理念を取り入れたまちづくりを期待するが考えを伺う。

【エリア】計画段階から住民や企業の参画が不可欠である。様々な方法を工夫し、できる限り多くの意見や提案を可能な限り具体的な計画に反映していく。

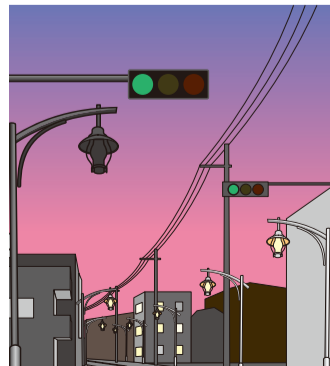
足立区をよく知りシビック プライドを高めるために

自由民主党 杉本 ゆう 議員



【問】シビックプライドの醸成

には地域教育が有効である。区には歴史や伝承等、小学校社会科



41件、街路灯209本、アーケード4基、ランプ交換87個である。

解説 *ミクスストコミュニティ:高齢者や子育て世代等、つなげる「コミュニティ」のこと。